サッカー天皇杯決勝で大分に競り勝ち、3大会ぶり8度目の優勝に大喜びの浦和イレブン。手前右は決勝ゴールの槙野智章=19日、国立競技場

# 浦和8度目V

天皇杯サッカー

サッカー日本一を決める第101回天皇杯全日本選手権(日本サッカー協会、Jリーグ主催、共同通信社、NHK共催)は19日、東京・国立競技場で決勝が行われ、浦和が大分を2—1で振り切り、3大会ぶりの優勝を果たした。三菱重工時代を含めて8度目の制覇は慶応BRB(全慶応)と並んで大会最多。来季のアジア・チャンピオンズリーグ(ACL)出場権を獲得した。

浦和は1—0の後半終了間際に追い付かれたが、ロスタイムに今季限りで退団する槙野が決勝ゴールを奪った。

来季J2に降格する大分は初めて決勝まで進んだが、2008年のヤマザキナビスコ・カップ(現YBCルヴァン・カップ)以来のタイトル獲得はならなかった。

▽決勝(国立)
浦和(J1) 2(1—0 1—1)1 大分(J1)
▽得点者【浦】江坂、槙野【分】ペレイラ
▽観衆 57785人
(浦和は3大会ぶり8度目の優勝)

サッカー天皇杯決勝の大分戦の試合終了間際、決勝ゴールを決め駆けだす浦和・槙野智章(左)

⚽…浦和が試合終了間際の槙野の決勝ゴールで競り勝った。1—1の後半ロスタイム、右CKのクリアボールを柴戸が打ち、槙野が頭でコースを変えた。大分は後半45分にペレイラの得点で追い付く粘りを見せたが、及ばなかった。

## 槙野 奇跡の決勝弾

残されたロスタイムは5分。今大会の初失点を喫して同点とされた浦和は選択を迫られた。リスクを負って勝ち越しを狙うか、延長でやり直すか。途中出場した槙野はGK西川に耳打ちした。「どうする、終わらせる?」。答えは「マキが最後持っていけ」。その言葉を現実にする奇跡の瞬間が土壇場に待っていた。

右CKのこぼれ球を柴戸がボレーシュート。前線に残る槙野が頭でコースを変えると、見事にゴールに突き刺さった。ユニホームを脱ぎ、10年間、力をもらい続けたサポーターのもとへ。最高の置き土産を残し「レッズの5番、槙野を忘れてほしくない一心だった」と晴れやかに言った。

引退する阿部に加え、11月に功労者の槙野、宇賀神に契約満了を通達。世代交代を加速させるクラブの意思表示だ。強い熱意を持ったロドリゲス監督だからこその改革。監督は「大きな愛情を感じて難しかったが、プロとしての決断を下さないといけなかった」と涙ながらに推し進めた。

準決勝は宇賀神、決勝は槙野が決勝ゴールを挙げ、クラブへの恩を返す賜杯をもたらした。勝負の年となる2022年へ、監督は「引き継ぐ選手はその重さを自覚し、責任を持って常に高みを目指すことが大事だ」と求める。強い覚悟で、J1とアジアの頂点を目指す戦いに挑む。

### 本当に感謝

浦和・ロドリゲス監督の話　厳しい1年間だったが、目標に掲げていたACLの切符を取れてよかった。出場した選手だけでなく、見えないところで貢献してくれた選手たち全員による優勝だ。本当に感謝している。

第1272回サッカーくじ

◎ミニビッグ
▷当せん結果(指定試合順)
212010☆☆2

| | 当せん金 | 口数 |
|---|---|---|
| 1等 | 96,580 | 270 |
| 2等 | 3,060 | 3,406 |
| 3等 | 780 | 19,884 |
| 繰越金 | | 0 |
| 売上金額 | | 104,311,600 |

払戻期限　2022年12月20日まで
(注)1=ホームの90分勝ち、2=ホームの90分負け、0=その他、☆=全的中扱い。

◎ミニトトA
▷当せん結果(指定試合順)
21201

| | 当せん金 | 口数 |
|---|---|---|
| 1等 | 46,840 | 78 |
| 繰越金 | | 0 |
| 売上金額 | | 7,308,400 |

払戻期限　2022年12月20日まで
(注)1=ホームの90分勝ち、2=ホームの90分負け、0=その他。

◎トトゴールスリー

| 順 | ホーム | 結果 | アウェー |
|---|---|---|---|
| 1 | ライプチヒ | 0—2 | ビーレフェ |
| 2 | Eフランク | 1—0 | マインツ |
| 3 | ボーフム | 0—1 | ウニオン |

| | 当せん金 | 口数 |
|---|---|---|
| 1等 | 268,590 | 19 |
| 2等 | 7,410 | 459 |
| 繰越金 | | 0 |
| 売上金額 | | 17,011,200 |

払戻期限　2022年12月20日まで
(注)各チームの得点結果は「0点」「1点」「2点」「3点以上」の4通り。

## 大分 監督退任の花道飾れず

この試合を最後に退任する片野坂監督の花道は飾れなかった。初優勝を狙った大分は、終盤に激しく動いた熱戦の末に惜敗。試合後の円陣で指揮官は「胸を張って帰ろう」と選手に話したが、優勝した浦和イレブンを見つめる表情は誰よりも悔しげだった。

前半立ち上がりに失点したものの、陣形を変えるなど修正を加えるとボールがつながり好機が増えた。同点ゴールは後半45分。左サイドの下田からのクロスにペレイラが頭で合わせた。延長後半ロスタイムに追い付き、PK戦の末に王者川崎を退けた準決勝の再現を期待させたが、3分後の失点で力尽きた。

片野坂監督はJ3に降格した2016年に就任し、17年にJ2、19年にJ1昇格へと導いた。今季リーグ戦は18位でJ2降格が決まったが、今大会は九州のJクラブで初の決勝進出と最後に大きな足跡を残した。

「愛しているクラブ。1年でJ1に復帰して躍動するのを楽しみにしている」と言う監督の思いを胸に、チームは再出発する。下田は「J2優勝しか考えていない。強いチームに何もできなかったわけじゃないので、自信にして来季につなげたい」と力強く話した。

海外サッカー

元日本代表
## 32歳MF香川 PAOK退団

香川真司(ゲッティ=共同)

【アテネ共同】サッカーのギリシャ1部リーグのPAOKは18日、元日本代表MF香川真司(32)の退団を発表した。契約は2022年6月までだったが、双方合意の上で解消した。

ドイツ1部のドルトムントやイングランド・プレミアリーグのマンチェスター・ユナイテッドで活躍した香川は、スペイン2部のサラゴサを経て21年1月にPAOKに加入。しかし、今季は9月の国内リーグの開幕戦でプレーして以降は、出場機会を失っていた。

## 鳥栖、金明輝監督が退任へ

J1鳥栖の金明輝監督(40)が今季限りで退任することが19日、分かった。近日中に発表される。チームは7位と健闘していた。関係者によると、後任候補にはJ2山形の川井健太コーチ(40)が挙がっている。

◆ボクシング　県高校新人大会(19日まで、伊勢崎工高)【男子】◇順位▽ライトフライ級 ①加藤駿(伊勢崎工)▽フライ級 ①川田兜(伊勢崎工)②土田裕貴(高崎工)③清水秀真(同)中島玄晴(同)▽バンタム級 ①松本迅(高崎工)②相川大雅(伊勢崎工)③冨沢颯馬(渋川工)▽ライト級 ①島田大也(太田東)②杉原有(前橋育英)③高橋勘九郎(高崎工)大谷匠平(渋川工)⑤藤生悠吾(太田東)▽ライトウエルター級 ①井上颯(太田東)②井上凱(同)③川田怜央(伊勢崎工)▽ウエルター級 ①塩沢慶人(前橋育英)②佐藤雄成(高崎工)▽ミドル級 ①小野沢暖汰(明和県央)②大塚彬晴(太田東)◇個人賞▽最優秀選手賞 松本迅(高崎工)▽技能賞 川田兜(伊勢崎工)▽敢闘賞 井上颯(太田東)

【女子】◇順位▽ライトフライ級 ①村上紀花(伊勢崎工)▽フライ級 ①小川萌(前橋育英)▽バンタム級 ①松本彩恵(高崎工)▽ライト級 ①白井蕗璃亜(前橋育英)▽ライトウエルター級 ①大山真由子(館林女)

※男子は上位2人、女子はライトウエルター級を除く4人が関東大会へ。

◆スピードスケート　全日本選抜競技会恵那大会最終日(19日・岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場)【男子】▽マススタート ②千川脩太(東洋大、嬬恋高出身)【女子】▽1500㍍ ①矢沢明里(高崎健大)2分7秒89②阿部友香(KNT、高崎健大出身)2分8秒25

### 関東中学大会

◆アイスホッケー　関東中学大会(栃木・日光霧降アイスアリーナ)▽1回戦 埼玉選抜 13—0 群馬選抜 ▽敗者復活1回戦 東京選抜 23—1 群馬選抜

全日本団体フェンシング
## ネクサス優勝

男子フルーレで優勝したネクサスのメンバー

◆フェンシング　全日本選手権団体戦(17〜19日・栃木県上三川町体育センター)=1位記録【男子】▽フルーレ NEXUS ▽エペ 早大 ▽サーブル 警視庁【女子】▽フルーレ 日体大 ▽エペ 日大 ▽サーブル 法大

B.LEAGUE 1部

# サンダーズ3連敗
## 主軸欠き打開かなわず

バスケットボール男子Bリーグ1部(B1)は19日、各地で第12節第2日を行い、群馬クレインサンダーズは太田市運動公園市民体育館で秋田に68—81で敗れて、3連敗となった。通算成績は10勝11敗。

前半から秋田の激しい守備に苦しみ得点を奪えず、逆に秋田にシュートを決められ、17点のリードを許した。後半からSG山崎稜、PFマイケル・パーカー、SF/PF野本建吾のシュートで一時6点差まで追い上げたが、届かなかった。

次節の第13節は25、26の両日、富山市総合体育館で富山と対戦する。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 秋田 13勝8敗 | 81 | 15—15<br>24—28<br>25—15<br>17—10 | 68 | 群馬 10勝11敗 |

群馬—秋田　第4クオーター　野本がレイアップシュートを決めて64点目=太田市運動公園市民体育館

センター兼PFのカイル・バローンの名前は登録メンバーにあるものの、前日の試合のけがのためプレーできず、サンダーズは試合に出場できる外国籍選手がついに不在に。主軸の相次ぐ負傷も重なり、チームは先発に笠井康平と菅原暉と2人のPGを起用し、ドリブルとアウトサイドからのシュートを積極的に仕掛ける戦略で打開を図ろうとした。

しかし、序盤から秋田の堅い守備に苦戦。こうした状況でも、前日に続き途中出場のSG山崎稜が力を発揮し、3点シュート3本を含む16得点と連日の2桁得点を記録した。11月のワールドカップアジア予選の代表候補に選出されたSF/PF野本建吾も8得点、8リバウンド、2アシストと攻守に奮闘。「空いたらシュートを狙うよう心掛けた。周りを生かしながら、得点に絡めるよういろいろなプレーに挑戦した」と振り返った。

前半から2桁のリードを許しながらも後半の追い上げで、第4クオーター残り5分で6点差まで詰め寄った。PGの笠井は「全員で動いてスペースとボールを共有することを心掛けた。ボールを持つ選手が孤立する場面もあったが、限られたメンバーでやるべきことはやった」と不在選手が多い中でも、攻撃のパターンをつくり出せたことを前向きにとらえた。(新井正人)

| 群馬 | 得 | ③ | ② | F | R | A | 反 | 時間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| パーカ | 20 | 1 | 7 | 3 | 7 | 3 | 2 | 40:00 |
| 五十嵐 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 4 | 1 | 13:24 |
| 杉本 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 3:26 |
| 野本 | 8 | 0 | 4 | 0 | 8 | 2 | 2 | 27:55 |
| 笠井 | 6 | 0 | 2 | 2 | 0 | 2 | 3 | 12:47 |
| 菅原 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 3 | 1 | 20:34 |
| チェン | 11 | 3 | 1 | 0 | 5 | 5 | 4 | 35:39 |
| 上江田 | 2 | 0 | 0 | 2 | 1 | 2 | 1 | 17:21 |
| 山崎 | 16 | 3 | 2 | 3 | 2 | 4 | 3 | 28:54 |
| 計 | 68 | 8 | 16 | 12 | 29 | 25 | 18 | |

| 秋田 | 得 | ③ | ② | F | R | A | 反 | 時間 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 田口 | 2 | 0 | 0 | 2 | 2 | 3 | 1 | 12:21 |
| グリン | 20 | 2 | 6 | 2 | 5 | 5 | 1 | 29:35 |
| デイビ | 14 | 0 | 7 | 0 | 10 | 2 | 2 | 22:34 |
| 川嶋 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 10:45 |
| 伊藤 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 2 | 1 | 12:21 |
| 中山 | 7 | 0 | 2 | 3 | 2 | 1 | 2 | 20:45 |
| 長谷川 | 7 | 1 | 2 | 0 | 5 | 3 | 2 | 23:37 |
| 多田 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4:02 |
| 保岡 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 8:30 |
| アイバ | 18 | 0 | 6 | 6 | 11 | 1 | 2 | 27:51 |
| 古川 | 10 | 0 | 4 | 2 | 4 | 5 | 1 | 27:39 |
| 計 | 81 | 3 | 28 | 16 | 44 | 24 | 15 | |

◇B1勝敗表(19日現在)

| ▷東地区 | 勝 | 敗 | 勝率 | 差 |
|---|---|---|---|---|
| ①千葉J | 16 | 5 | .762 | — |
| ②川崎 | 16 | 5 | .762 | 0.0 |
| ③A東京 | 14 | 7 | .667 | 2.0 |
| ④宇都宮 | 14 | 7 | .667 | 2.0 |
| ⑤SR渋谷 | 14 | 7 | .667 | 2.0 |
| ⑥秋田 | 13 | 8 | .619 | 3.0 |
| ⑦北海道 | 10 | 11 | .476 | 6.0 |
| ⑧群馬 | 10 | 11 | .476 | 6.0 |
| ⑨横浜BC | 7 | 14 | .333 | 9.0 |
| ⑩茨城 | 3 | 18 | .143 | 13.0 |
| ⑪新潟 | 2 | 19 | .095 | 14.0 |

(注)順位はリーグ規定による

▽1部
島根(15勝6敗) 75—67 信州(9勝12敗)
大阪(11勝10敗) 86—75 三遠(3勝18敗)
北海道(10勝11敗) 85—81 京都(3勝18敗)
宇都宮(14勝7敗) 86—62 三河(12勝9敗)
A東京(14勝7敗) 98—73 茨城(3勝18敗)
広島(13勝8敗) 82—63 新潟(2勝19敗)
千葉J(16勝5敗) 86—78 川崎(16勝5敗)
名古屋D(14勝7敗) 101—75 富山(7勝14敗)
琉球(18勝3敗) 89—85 SR渋谷(14勝7敗)
横浜BC(7勝14敗) 98—85 滋賀(7勝14敗)

3×3バスケ U18日本選手権
## OWEN(新島高)初V

バスケットボール3人制の「3×3」(スリー・エックス・スリー)の第8回U18(18歳以下)日本選手権最終日が19日、東京・新宿住友ビル三角広場で行われ、男子決勝は新島学園高バスケットボール部員でつくるOWENが22—19で開志国際高(新潟)に競り勝ち初優勝を果たした。大会MVPには柄沢日向(OWEN)が選ばれた。女子は岐阜女高(岐阜)が初制覇した。

【男子】▽準決勝
OWEN 21—13 Raccoons(京都)
▽決勝
OWEN 22—19 開志国際高(新潟)

全国中学校駅伝
## 前橋六(男子)16位 新島(女子)32位

第29回全国中学校駅伝は19日、滋賀県希望が丘文化公園で行われ、女子(5区間12キロ)は稲美(兵庫)が43分36秒で初優勝し、男子(6区間18キロ)は桂(京都)が57分37秒で3年ぶり2度目の制覇を果たした。県勢は男子の前橋六が1時間0秒24で16位、女子の新島学園は46分44秒で32位だった。昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となり、2年ぶりに開催された。

稲美は1区の吉川菜が好走でトップに立ち、2区以降も堅実な走りで首位をキープした。2位には山鹿(熊本)、3位には桂が入った。

男子の桂は1区で17位と出遅れたが、巻き返し、4区の加嶋が区間1位の力走で首位に浮上し、残り2区も逃げ切った。2位に高田(福島)、3位に中能登(石川)が入った。

【前橋六個人記録】
▷1区(3キロ)
⑲大井　渉平⑲9分47秒
▷2区(3キロ)
㉓中沢　駿介㉘10分1秒
▷3区(3キロ)
㉒小林　大也⑳10分3秒
▷4区(3キロ)
㉓蛭原　龍桜⑳10分15秒
▷5区(3キロ)
㉑木暮啓太郎⑮10分23秒
▷6区(3キロ)
⑯越川　弘稀⑧9分55秒
※白抜き数字は全体順位、丸数字は区間順位

【新島学園個人記録】
▷1区(3キロ)
⑧田代莉奈子⑧11分2秒
▷2区(2キロ)
⑲ズゴーラ海羽㉕7分42秒
▷3区(2キロ)
㉙大沢　紗野㊴8分5秒
▷4区(2キロ)
㉙滝本　舞桜㉜8分3秒
▷5区(3キロ)
㉜舘野　真子㊳11分52秒
※白抜き数字は全体順位、丸数字は区間順位

有賀園ジュニアゴルフ大会
## 各部門優勝者 喜びの声

小学男子

山崎暖真(東京・板橋富士見台)

最初はパターがうまくいかず大変だったが、後半は修正できた。トミー・フリートウッド(英国)の笑顔やプレーが好き。優しさと力のあるプロゴルファーになりたい。

小学女子

佐藤陽花(東京・西東京栄)

同伴の人たちと仲良く、楽しく回れて良かった。最終18番でチップインバーディーがとれた。来年は中学生。勉強もゴルフも頑張って、愛される選手になりたい。

中学女子

高田曄琳(東京・世田谷桜丘)

4日連続で試合があり、疲れもあったが最後まで粘って自分のプレーができた。8番でバーディーがとれて、流れに乗ることができた。次回はミスなく回りたい。

高校男子

栗原遥大(埼玉栄)

一昨年に兄・悠宇(日大2年)がこの部門で優勝していて、やっと追いつけた。12番では、7㍍のイーグルパットが入った。弱点はこれから修正したい。

高校女子

上田澪空(東京・共立女二)

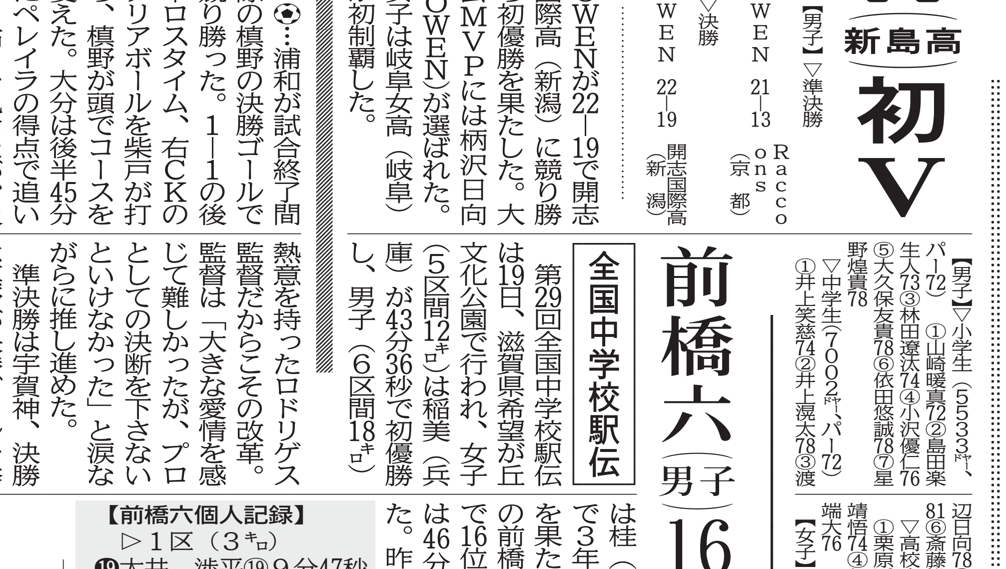
グリーンが凍っていて難しさはあったが、日なたと日陰で打ち方を調整できたことが良かった。精神面でも成長を感じられ、関東高校選手権に向けて良い経験になった。

【男子】▽小学生(5533ヤード、パー72)①山崎暖真72②島田楽生人73③林田遼汰74④小沢優仁76⑤大久保友貴78⑥依田悠誠78⑦星野煌貴78▽中学生(7002ヤード、パー72)①井上笑慈74②井上滉太78③渡辺日向78④金沢和夢79⑤小暮力輝81⑥斎藤裕82⑦小谷海斗82▽高校生(7002ヤード、パー72)①栗原遥大72②東亜藍72③松枝靖悟74④矢野敬大朗76⑤長谷川和端大76

【女子】▽小学生(5533ヤード、パー72)①佐藤陽花74②加藤舞桜74③小野沢マリア85④金子綺良85⑤海老沢愛泉85⑥畑中日葉莉86⑦稲村かぐや86▽中学生(6337ヤード、パー72)①高田曄琳76②松本花仔乃77③戸高玲奈77④二宮佳音78⑤篠田麗78⑥谷寧々78⑦池上愛菜80▽高校生(6337ヤード、パー72)①上田澪空69②高橋琴音72③吉田潔咲75④白石実零76⑤小野田寧々77

※同スコアの場合はマッチングスコアカード方式で順位決定。

県野球連盟表彰式



県野球連盟に表彰された功労者

## 功労者、選手を祝福

県野球連盟(清水靖夫会長)は19日、高崎市内のホテルで本年度のベストナインや軟式野球功労者の表彰式を行い、29人と1チームに表彰状と記念品を贈った。

式には関係者138人が出席。清水会長は「連盟の発展のため長年協力してくれた功労者に感謝する。ベストナインは連続受賞などの記録に挑戦してほしい」とあいさつした。

功労者を代表して宮崎貞夫さん(吾妻支部)が「支部の同僚とともに行ってきた地道な活動が認められた。今後とも安定的な大会運営を目指す」と謝辞を述べた。ベストナイン代表の市川翔太投手(関東西濃運輸)は「大会運営に携わる関係者、仲間、ライバル、家族に感謝し、野球を通して県民に活力と勇気、子どもたちに夢を与えたい」と語った。(越谷奈都美)

## スキー場情報

《19日午前現在》
◎=全面可
○=可
△=一部可
×=不可
JR東日本提供、一部共同通信社調べ

| | 可否 | 積雪cm | | 可否 | 積雪cm |
|---|---|---|---|---|---|
| たんばら | ◎ | 100 | 上越国際 | △ | 50 |
| 軽井沢スノーパーク | △ | 60 | 石打丸山 | △ | 50 |
| 鹿沢スノーエリア | △ | 70 | 六日町八海山 | — | — |
| 万座温泉 | △ | 60 | 湯沢中里 | △ | 60 |
| パルコールつま恋 | △ | 80 | 岩原 | 25日から | |
| 草津温泉 | △ | 30 | 苗場 | △ | 60 |
| 片品オグナほたか | — | — | かぐら | ◎ | 100 |
| 尾瀬戸倉 | — | — | 神立 | △ | 90 |
| 丸沼高原 | △ | 60 | GALA湯沢 | △ | 60 |
| かたしな高原 | 25日から | | 菅平高原 | △ | 60 |
| 尾瀬岩鞍 | △ | 70 | アサマ2000 | ○ | 80 |
| 川場 | ○ | 70 | 鹿島槍 | △ | 60 |
| みなかみ町営赤沢 | — | — | 斑尾高原 | △ | 60 |
| ホワイトバレー | 25日から | | 軽井沢プリンス | △ | 50 |
| 奥利根 | ◎ | 60 | 御嶽 | — | — |
| ほうだいぎ | △ | 70 | エイブル白馬五竜 | ◎ | 130 |
| 水上高原藤原 | 25日から | | Hakuba47 | ◎ | 130 |
| 水上高原 | × | 10 | 白馬八方尾根 | △ | 120 |
| 谷川岳天神平 | △ | 120 | 栂池高原 | △ | 160 |
| ノルン水上 | — | — | 志賀高原焼額山 | △ | 100 |
| 赤倉観光リゾート | △ | 100 | 野沢温泉 | △ | 95 |

※かたしな高原はスノーボード不可